



誇れる未来を首都圏から。
日常という幸せを作り、守り続ける使命。

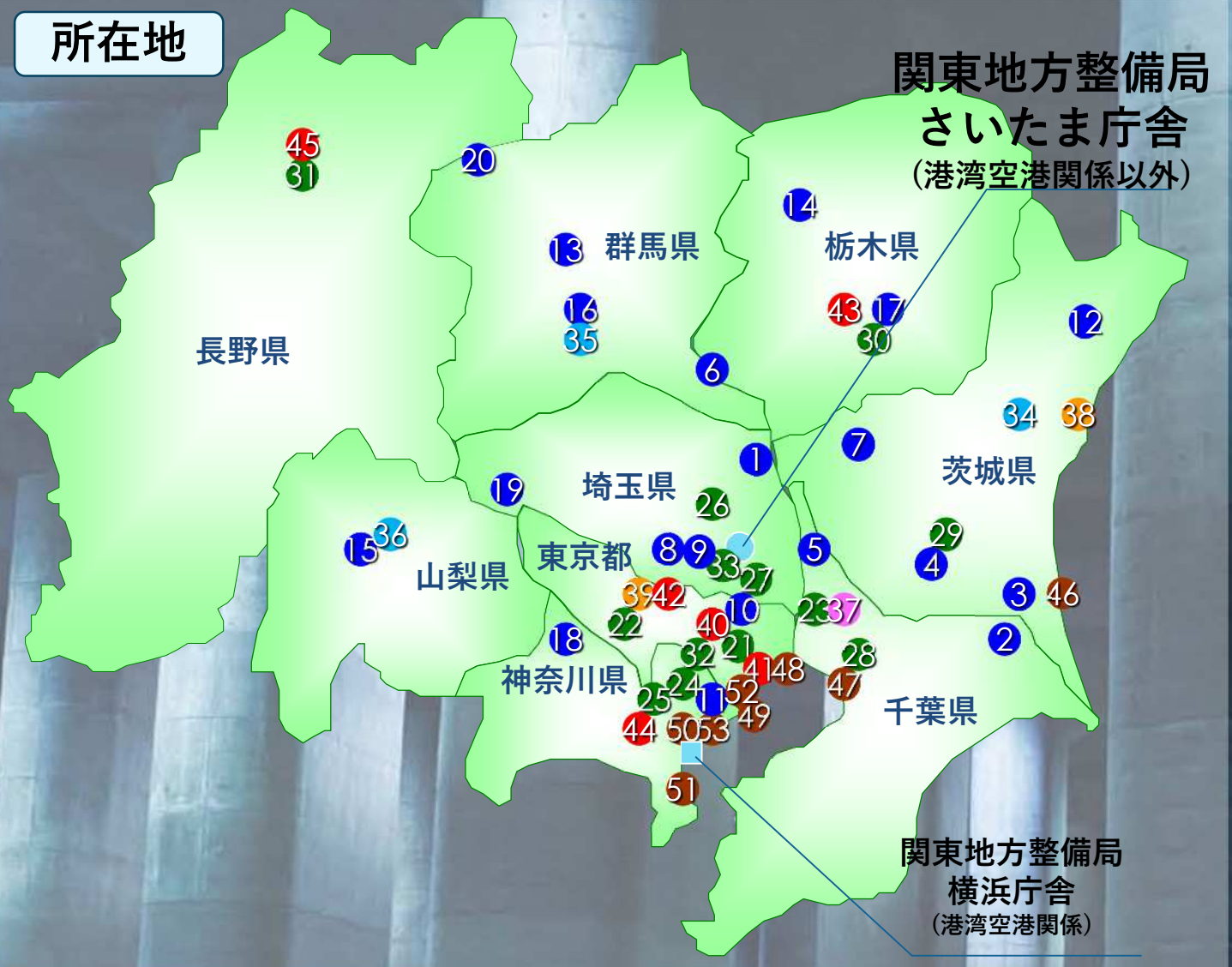


国土交通省関東地方整備局 職員採用案内<事務官>

関東地方整備局の組織

首都圏1都8県の道路、河川、ダム、公園等のインフラ整備や広域的な地域づくり、防災・減災対策を実施し、安全・安心で豊かな地域社会を支えていきます。

所在地



…CONTENTS…

- 組織、所在地 …1～2
- 事務官のフィールド …3
- 整備局の仕事 …4
- 職員Report Part I …5～9
 - 【用地】
 - 【河川管理】
 - 【道路管理】
 - 【建政】
 - 【総務・経理・契約】
- キャリアパス …10
- 職員Report Part II …11～14
 - 【若手職員】
 - 【社会人経験者】

組織

関東地方整備局

総務部

企画部

建政部

河川部

道路部

港湾空港部

営繕部

用地部

統括防災官

河川事業担当事務所

1. 利根川上流河川事務所 (埼玉県久喜市)
2. 利根川下流河川事務所 (千葉県香取市)
3. 霞ヶ浦河川事務所 (茨城県潮来市)
4. 霞ヶ浦導水工事事務所 (茨城県土浦市)
5. 江戸川河川事務所 (千葉県野田市)
6. 渡良瀬川河川事務所 (栃木県足利市)
7. 下館河川事務所 (茨城県筑西市)
8. 荒川上流河川事務所 (埼玉県川越市)
9. 荒川調節池工事事務所 (埼玉県さいたま市)
10. 荒川下流河川事務所 (東京都北区)
11. 京浜河川事務所 (神奈川県横浜市)
12. 久慈川緊急治水対策事務所 (茨城県常陸太田市)
13. 利根川水系砂防事務所 (群馬県渋川市)
14. 日光砂防事務所 (栃木県日光市)
15. 富士川砂防事務所 (山梨県甲府市)
16. 利根川ダム統合管理事務所 (群馬県前橋市)
17. 鬼怒川ダム統合管理事務所 (栃木県宇都宮市)
18. 相模川水系広域ダム管理事務所 (神奈川県相模原市)
19. 二瀬ダム管理所 (埼玉県秩父市)
20. 品木ダム水質管理所 (群馬県吾妻郡草津町)

道路事業担当事務所

21. 東京国道事務所 (東京都千代田区)
22. 相武国道事務所 (東京都八王子市)
23. 首都国道事務所 (千葉県松戸市)
24. 川崎国道事務所 (神奈川県川崎市)
25. 横浜国道事務所 (神奈川県横浜市)
26. 大宮国道事務所 (埼玉県さいたま市)
27. 北首都国道事務所 (埼玉県草加市)
28. 千葉国道事務所 (千葉県千葉市)
29. 常総国道事務所 (茨城県土浦市)
30. 宇都宮国道事務所 (栃木県宇都宮市)
31. 長野国道事務所 (長野県長野市)
32. 東京外かく環状国道事務所 (東京都世田谷区)
33. 関東道路メンテナンスセンター (埼玉県さいたま市)

河川・道路事業担当事務所

34. 常陸河川国道事務所 (茨城県水戸市)
35. 高崎河川国道事務所 (群馬県高崎市)
36. 甲府河川国道事務所 (山梨県甲府市)

技術事務所

37. 関東技術事務所 (千葉県松戸市)

公園事業担当事務所

38. 国営常陸海浜公園事務所 (茨城県ひたちなか市)
39. 国営昭和記念公園事務所 (東京都立川市)

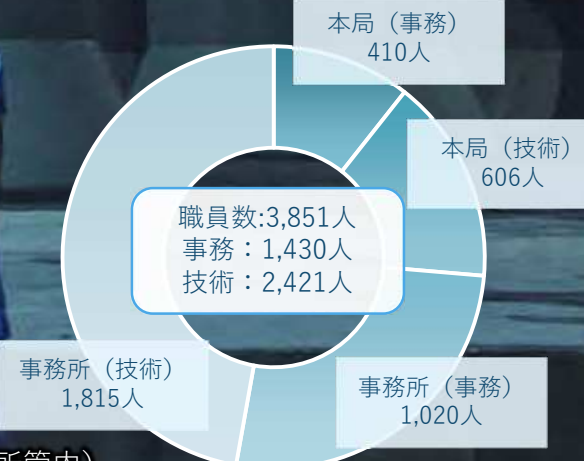
営繕事業担当事務所

40. 東京第一営繕事務所 (東京都新宿区)
41. 東京第二営繕事務所 (東京都江東区)
42. 甲武営繕事務所 (東京都立川市)
43. 宇都宮営繕事務所 (栃木県宇都宮市)
44. 横浜営繕事務所 (神奈川県横浜市)
45. 長野営繕事務所 (長野県長野市)

港湾・空港事業関係事務所

46. 鹿島港湾・空港整備事務所 (茨城県鹿嶋市)
47. 千葉港湾事務所 (千葉県千葉市)
48. 東京港湾事務所 (東京都江東区)
49. 東京空港整備事務所 (東京都大田区)
50. 京浜港湾事務所 (神奈川県横浜市)
51. 東京湾口航路事務所 (神奈川県横須賀市)
52. 特定離島港湾事務所 (東京都品川区)
53. 横浜港湾空港技術調査事務所 (神奈川県横浜市)

職員数



事務官のフィールド



用地

用地の業務は、新たに道路や堤防などの社会資本を整備するための土地の取得を行います。

用地を取得するためには、土地所有者の方の財産に対し適正な価格を算定し補償を行う必要があります。

土地所有者の方に補償内容を理解していただく必要もあるため、説明力も必要です。



河川管理

河川管理の業務は、河川利用の適正化を図り、洪水時の被害を抑制し、より良い河川づくりを進めていくことが使命です。

具体的には、河川における国有地の占用や工作物の設置、土地の掘削、水利使用に必要な許可申請について河川法に基づき審査を行います。

また、河川における不法係留船や不法耕作等の不法行為対応にもあたります。



道路管理

道路管理の業務は、道路区域の決定・変更、供用開始、巡回・維持管理、道路の占用、道路管理瑕疵対応等を行います。

道路は、人々が生活するうえで欠かすことのできない社会資本です。

今や道路は、日常の交通機能だけでなく、駅・まちと一体となった都市機能としての役割や、災害発生時の緊急輸送路といった防災機能の役割も担っており、業務を通じこの幅広い役割を機能させています。



建政

建政の業務は「都市計画・住宅整備の業務」と「建設業・不動産業の業務」があります。

「都市計画・住宅整備の業務」は、地方公共団体と密接なつながりを持ち、地域のまちづくりやすまいづくりを支援しています。

「建設業・不動産業の業務」は、建設業等の許可や指導監督を通じ、建設・不動産業界の健全な発展を支援しています。



総務

総務の業務は、職場環境の整備、職員管理、福利厚生、内外調整のほか、他の部署では扱わない必要不可欠な業務を担うことから広範囲にわたります。

総務の業務を通じて、部署と部署、人と人との繋がりがもたらした成果が、最終的には社会や国民に大きく貢献します。



経理契約

経理・契約の業務は予算の適正な管理執行、河川整備や道路整備などに必要な工事請負契約等の締結、国有財産の管理など広範囲にわたります。

事業担当部署と連携し、技術的な専門用語を理解したうえで、契約手続きや予算執行管理面でサポートしていきます。

公正に事業を進めるために、厳しい目線で審査をする必要があります。

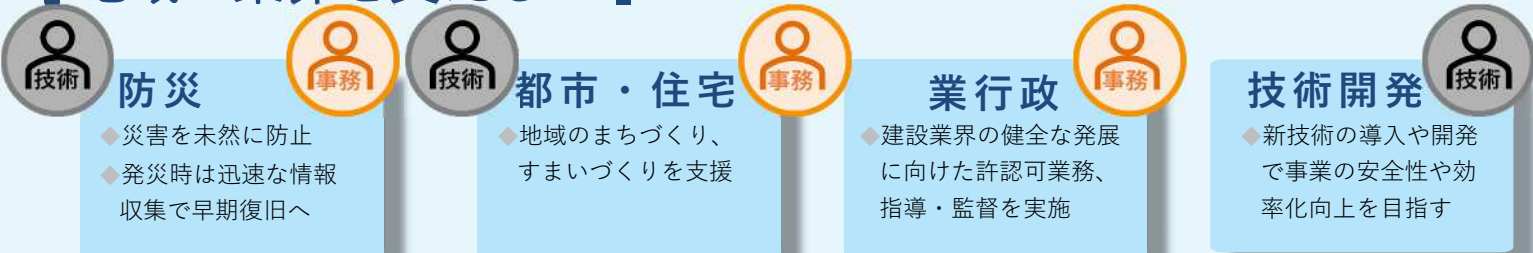
整備局の仕事

関東地方の安心・安全・豊かな生活のために、
関東地方整備局では事務官と技官が連携して業務を進めています。

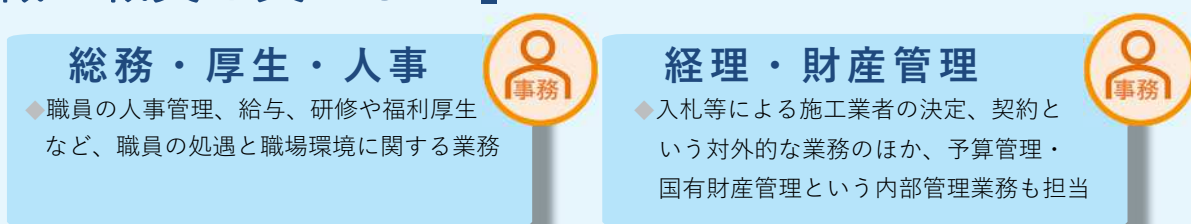
事業を進める



地域・業界を支える



組織・職員を支える



未来のために

道路や堤防などの社会資本を整備するために必要な用地を取得します。

成長できるフィールドがある



用地部用地対策課 課長補佐

よしば あきひろ

吉羽 章浩(平成6年入省)

●用地はどのような仕事ですか。

用地といえば土地地権者の方との「用地交渉」。交渉と言いますが、補償基準は一定ですから、地権者の方への「ご説明」です。地権者の方に事業についてご納得いただくためには、幅広い知識が必要となりますので、常に勉強をする必要がありますね。

●幅広い知識の習得や用地交渉は大変ではないですか。

日頃の業務の中で先輩職員からも教わることも多いですし、研修の機会も充実しています。地権者の方への説明も先輩から学びながら自分のものにしていきます。先輩職員がいますので安心して業務に取り組めますよ。

同じ目標に向かって

●用地業務のやりがいは何ですか。

用地業務は相手がある仕事ですから、自分の思いどおりのペースでは進みません。そのような中、地権者の方に事業をご理解いただき契約に至ったときや、自分が契約した土地が道路となった様子を見たときの達成感は格別です。

●職場の雰囲気はいかがでしょうか。

用地チーム一丸となり、同じ目標に向かって進んでいますので、職場の雰囲気はとても良いです。

●現場に行く機会がありますか。

事務職種の中では、用地交渉などで外出の機会が多い職種だと思います。行き先での美味しいランチ場所探しも密かな楽しみですよ。



用地部用地企画課
土地適正管理係長

とまる ゆうこ

都丸 裕子(平成17年入省)

洪水時の被害を軽減するために
河川利用の適正化を図ります。

安心を築く

河川利用の適正化のために



河川部水政課 課長補佐

ひろた たけし

廣田 健(平成12年入省)

●印象に残っている仕事は何ですか。

河川利用の適正化のひとつとして、不法行為対応業務があります。10年以上続いていた大規模な不法行為が解消し、きれいになった現場の光景が印象的です。是正指導を頑張っていた歴代の担当者の顔が思い浮かびました。担当者が変わっても、河川の安全を守るという我々の信念は変わりません。

●どのような業務を経験していますか。

これまで、総務、経理などの河川管理以外の業務にも携わってきました。河川管理の業務では、河川法に基づく許認可や、不法行為対応などを経験してきました。現職においては、河川関係の訴訟事務を担当しています。

自然を感じながら仕事ができる

●河川管理業務の魅力は何ですか。

占用許可申請箇所など、河川の現場に行く機会も多くあります。河川の現場は自然を感じることもでき、とても気持ちよいですよ！時にはコウノトリにも出会えたこともあり、貴重な体験ができました。

●一番大変だった仕事は何ですか。

採用5年目で携わった河川部水政課での水利権（河川からの取水の許可）の仕事で、関東地方の水道事情について初めて知りました。

河川水は生活用水や農業用水等としてとても大切です。その当時、雨が降らず、取水制限をしなければならぬほどの渇水が起きました。

取水制限に関する関係者調整会議の事務局を行い、緊迫感もありとても忙しかったのですが、大変勉強になったことは良い経験でした。



河川部水政課 行政第四係長

こじま ちか

小嶋 智香(平成9年入省)

人をつなぐ

ひと、モノのスムーズな移動を支えるために
道路法に基づく区域決定、占用許可等の事務を行います。

日常も災害発生時も必要な仕事



道路部路政課 課長補佐

むらた ゆうじ

村田 裕司(平成5年入省)

●道路管理業務の魅力は何ですか。

道路の整備、維持・修繕、防災・減災対策などを行っていくことにより、物流や道路環境の改善がなされ、人々の生活が、より豊かになっていると感じられるところです。道路管理は、我々が生きていくために無くてはならない仕事だと自負しています。

●印象に残っている仕事は何ですか。

平成27年9月関東・東北豪雨において鬼怒川の堤防が決壊しました。緊急車両の通行の支障になる放置車両を道路管理者(国)の権限で移動するため、豪雨災害として初めて、災害対策基本法の区間指定をしたことです。

末永く安全な利用のために

●道路管理はどのような仕事ですか。

道路法に基づき、道路占用許可・占用物件の移設補償・共同溝・電線共同溝等に関する事務を行っています。

道路をつくることで生活をより良くすることはもちろんですが、末永く安全に利用いただくためには、適正な占用許可を行い道路を管理することが必要不可欠だと感じています。当たり前のように問題なく利用いただけていることこそ、道路管理業務を行う意義であり最大の魅力だと思います。

●印象に残っている仕事は何ですか。

普段の生活圏内で馴染みのある道路の高架橋下に自動車駐車を設置したいとの相談を受けて、様々な調整を経て、許認可に至った時の達成感は格別でした。



道路部路政課 行政第二係長

おぐら まさき

小倉 正樹(平成16年入省)

地域のまちづくり、 建設業界の支援

- 地方公共団体のまちづくりを支援し、関東全体の地域整備を推進します。
- 建設業等の許可や宅地建物取引業の免許、マンション管理業・測量業等の登録、業者の指導監督を通じ建設業界の健全な発展を目指します。

建設業界の健全な発展のために



建政部建設産業第二課 課長補佐

こんどう ともゆき

近藤 智之(平成3年入省)

●どのような仕事をしていますか。

業者に対して免許を与えたり、指導・監督を行っています。不動産取引などに関する相談も多い部署ですが、部下職員含め課内一丸となって、業界の健全な発展のため、対応にあたっているところです。

●建政の仕事をするうえで必要な資格はありますか。

特段必要ありません。私自身も周囲の職員も、建政以外の様々な業務を経験しており、建政の業務は今回初めてという職員も多くいます。建政の仕事に携わることになりましたら、先輩職員が指導しますので、一緒に学んで行きましょう。

まちづくり・すまいづくりの支援

●印象に残っている仕事は何ですか。

地方公共団体のまちづくり・すまいづくり支援を行いますので、地方公共団体との関わりが強い業務分野です。最近ですと、交付金を利用した地方公共団体における公営住宅整備事業の完了検査に行った際、点検口を通過して屋上へ登り履行確認をしました。事務官でこのような業務に関わるとは思っておらず貴重な経験でした。

●建政業務の魅力は何ですか。

まちづくり・すまいづくりに関する業務は、国家公務員でありながら地方公共団体の事業に関わり、支援ができるところが魅力だと思います。もしかすると、自分が住んでいる地域の事業に関わることができるかもしれませんよ。



建政部住宅整備課
住宅・宅地係長

きただ

北田 めぐみ(平成7年入省)

組織と職員を支える

- 【総務】 職場環境の整備、職員管理、福利厚生等の業務を行います。
- 【経理】 予算の適正な執行管理・地方自治体の補助金申請受付等を行います。
- 【契約】 工事等請負契約の締結、国有財産の管理等を行います。

組織の要になれます



総務部総務課 課長補佐

こや ひとし
古谷 仁志(平成10年入省)

●総務系業務の魅力は何ですか。

技術系の多い地方整備局において、総務の仕事は「公文書管理・法令遵守（コンプライアンス）、情報公開、庁舎管理、文書審査、災害時後方支援…」等多岐にわたります。

これらの仕事は裏方的であり、派手さはないかもしれませんが。

しかし、周囲の職員から頼られることが多く、組織の要であることを実感できる仕事です。

日々、多くの職員と信頼関係を構築しながら、人間的にも成長できるところが魅力だと思います。

様々な職種を経験できます

●どのような仕事をしていますか。

総務部会計課において、地方自治体から申請される補助金（社会資本整備総合交付金）の交付申請書等に関する事務の総合的な窓口として、各部、本省と調整を行っています。

●これまでどのような職種を経験しましたか。

総務、経理、契約、用地、道路管理と、様々な業務に携わりました。いろいろな業務に携われることも関東地方整備局の魅力のひとつです。



総務部会計課 補助金第二係長

おかやす ようこ
岡安 陽子(平成7年入省)

大規模な事業に直結する責任感



総務部契約課 課長補佐

なかやま ひろこ
中山 洋子(平成5年入省)

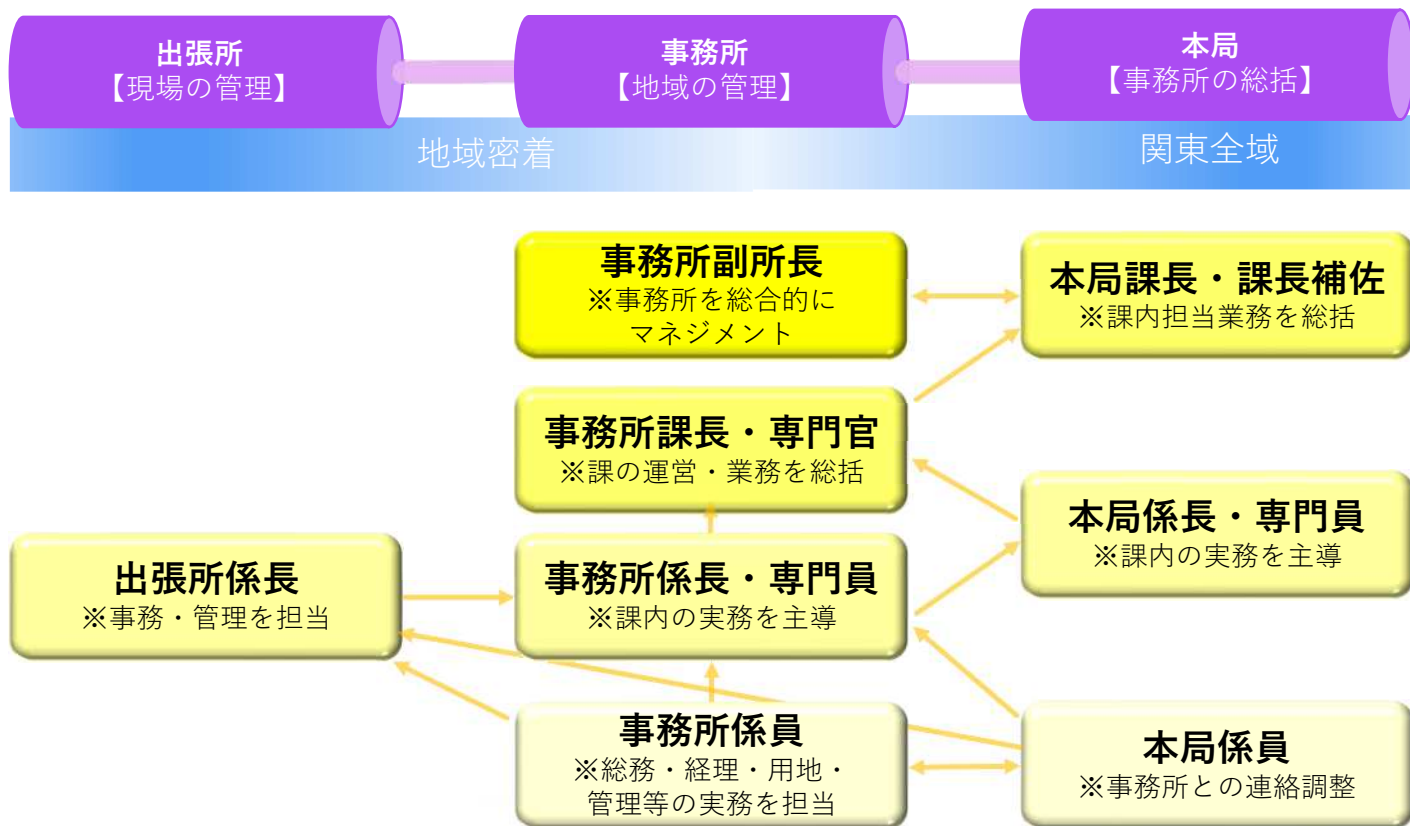
●契約業務の魅力は何ですか。

関東地方整備局の大規模な公共事業に直結する工事や業務の入札及び契約に関する業務に携われることです。

●現在進めている仕事は何ですか。

庁舎やトンネル等で使用する電力の需給契約です。エネルギー価格の高騰が続く中、再生可能エネルギー電力の比率を高めつつ、いかに経済的な調達ができるかの観点で、関係課と調整しながら入札契約手続きを進めています。

実務経験を積んで多角的な視野を持った人材へ。
 関東地方整備局を総合的にマネジメントする職員の育成を進めています。
 あなたの持つ無限の可能性を関東地方整備局で開花させてみませんか。



Report

私のキャリアパス

関東の河川を知り、安心を造るよろこび
 組織と職員を知り、成長させるよろこび
 ～事業、組織の両方をマネジメントできる職場です。



関東地方整備局 河川部水政課長

なかの まさかず
中野 昌一

- 平成2年～ 入省
 総務部厚生課
 京浜工事事務所 占用調整課
 福利厚生、河川管理を担当
- 平成9年～ 下館工事事務所 占用調整課 係長
 京浜工事事務所 占用調整課 係長
 河川管理の経験を積む
- 平成15年～ 河川部水政課 係長
 総務部厚生課 係長
 河川管理、厚生事務に携わる
 本省河川局 係長 出向
 他地方整備局の動向も知る
- 平成20年～ 京浜河川事務所 占用調整課長
 下館河川事務所 総務課長
 荒川下流河川事務所 総務課長
 管理職として手腕を發揮
- 平成26年～ 総務部人事課 課長補佐
 河川部水政課 課長補佐
 人事、河川管理を極める
- 令和2年～ 荒川上流河川事務所 副所長
 事務所の事務官トップ
- 令和4年～ 河川部水政課 課長 (現職)
 関東地方整備局の河川管理を総括

若手職員一言インタビュー

関東地方整備局のあれこれ。入省1～5年の若手職員に聞きました。



Q 入省後、どんな仕事をしていますか？



- 入札執行、契約書の作成、支払…土木工事契約を一通り担当しています。
(令和2年入省 総務部契約課 藤井 陽菜)
- 技術系職員が多い課で視察対応などの広報業務を担当しています。
(令和4年入省 江戸川河川事務所調査課 山野辺 拓実)
- 補償金額を算定して、先輩職員と一緒に用地交渉に行っています。
(令和3年入省 大宮国道事務所用地第一課 小池 優作)
- 河川法に基づく河川占用申請の審査・許可手続きを行っています。
(令和4年入省 高崎河川国道事務所河川管理課 佐藤 航)
- 地方公共団体の方と都市計画について打合せをしています。
(令和4年入省 建政部計画管理課 宮澤 大樹)
- 宿舍設備の修繕・点検や、職員へ入退去の案内を行っています。
(令和3年入省 総務部厚生課 沖原 大樹)
- 入省後1、2年目は、長野の国道事務所で道路占用申請・特殊車両通行申請の許可審査を、3年目の今は職員の給与事務担当です！
(令和2年入省 総務部人事課 中島 尚輝)

Q 職場の雰囲気はどうですか？



- 入省前は正直もっとピシッとした雰囲気かと思っていましたが、和やかな職場で安心しました。
(令和4年入省 千葉国道事務所用地第一課 河合 新)
- 上司や先輩が優しく相談しやすいので安心して働いています。
(令和3年入省 総務部総務課 山田 里乃亜)
- 入省してすぐは初めてのことばかりでしたが、周囲の先輩が分からないことを何でも教えてくれました。
(令和4年入省 宇都宮国道事務所総務課 長谷川 瞳)

Q 入省にあたりどんな準備が必要ですか？



- パソコン入力のブラインドタッチができていれば良いと思います。
(令和4年入省 江戸川河川事務所調査課 山野辺 拓実)
- 特にありません。私はアルバイトのシフトを増やし社会経験を積みました。入省後に研修もあるので大丈夫です！
(令和3年入省 総務部人事課 川中子 生成)
- 勉強や面接お疲れ様です。それ以外のことを思いっきり楽しんでリフレッシュして入省してください。
(令和4年入省 総務部総務課 宗像 一真)

Q 入省してビックリしたことはありましたか？

- 予算管理をしています。想像以上に裁量が大きく責任感がある仕事でした。
(令和4年入省 総務部会計課 松浦 謙)
- 関東地方以外の出身者が多くいることに驚きました。いろいろな土地の話を聞いて面白いです。
(令和3年入省 総務部人事課 齋藤 愛弓)
- 業務内容によっては、現場に出る機会が多くあるところですよ。
(平成30年入省 建設部建設産業第一課 水谷 慎太郎)

Q 同期とは仲良くなれますか？

- 驚くほど仲良くなっています。心の支えです。
(令和4年入省 総務部契約課 小野瀬 敢士)

Q 入省の決め手は何でしたか？

- 生活の基盤となる社会資本に携わる仕事をしなかったからです。
(令和4年入省 京浜河川事務所経理課 国土 宗暉)
- バイクが好きで「関東地方の道路」に携わりたかったからです。
(令和3年入省 総務部人事課 川中子 生成)
- 国の職員として国土開発に携わりたかったから＆単純に旅行やドライブが好きだからです。
(令和4年入省 常陸河川国道事務所用地第一課 森下 雅)
- 地域住民の生活を守り、支えていく仕事に携わりたかったからです。職員が優しかったということもあります。
(令和4年入省 総務部人事課 原田 朋佳)
- 学生時代に「防災」について学び、防災・減災の業務に関わりたかったからです。
(令和4年入省 横浜国道事務所経理課 星合 瑞輝)

Q 他職種の人と関わりはありますか？

- 会計課にいますが、用地、河川&道路（管理・工事）など様々な職種の方と関わりがあります。
(令和3年入省 総務部会計課 中川 大幹)

Q 休日は何をしていますか？

- 長野県内全てのマラソン大会での完走を目指しています。
(令和4年入省 長野国道事務所用地第二課 渡邊 隼佑)
- 買い物したり家でゆっくりしたり友達と出かけたり、自由にしています。
(令和3年入省 総務部厚生課 八澤 陽菜)
- 基本、外に出ます。最近ジムに通い始めました。
(令和3年入省 総務部会計課 内田 幸隆)

経験を活かす

関東地方整備局では社会人経験を積まれた方の係長職採用を行っています。総務・経理・不動産業・建設業などの、あなたのこれまでのキャリアを活かし、新たな視点を持って関東地方整備局での業務にあたる方をお待ちしています。



利根川下流河川事務所
総務課総務係長

くぼやま みどり

久保山 緑(令和2年入省)

学びがあり、モチベーションが上がる

●前職

民間企業で営業→医療系の財団法人→医療系の国立研究開発法人と全く違う職種

●入省のきっかけ

港湾・空港が好きだったこと（結果として、河川・道路の業務に携わりましたが）。

●入省して感じていること

全くの未経験分野で係長職採用ですので、日々、新たな知識を習得しながら業務にあたっております。モチベーションが高くなっていると感じます。

多様な経験や広い視野を活かす

●前職

出版会社、外資系IT企業、コンサル会社等。
職務は総務・人事・営業・技術職等。公務員は未知。

●入省のきっかけ

東京オリンピックの開催を目前に控え、大規模なインフラ整備が進められているのを見て。

●入省して感じていること

生え抜きの公務員が持っていない多様な経験や広い視野を持つ事はとても大事だと思っており、それを活かせる場や受け入れてくれる環境があります。



江戸川河川事務所
総務課職員係長

みやはら まほ

宮原 真穂(令和2年入省)

コミュニケーションスキルを活かし、磨く

●前職

公的機関で水道の検針や料金徴収の業務

●入省のきっかけ

これまでの仕事に比べ、より大きな規模かつ様々な分野で地域に貢献できると考えたこと。

●入省して感じていること

現在、用地買収や公共補償を担当しています。土地地権者の方に事業内容を説明する機会もあり、前職で培ってきた「お客様対応」のコミュニケーションスキルを活かしていると感じます。



横浜国道事務所
用地第二課用地第二係長

なるさわ げん

成澤 源(令和3年入省)



荒川上流河川事務所
 経理課専門員（係長職）

たけうち さとし

竹内 聡史 (令和4年入省)

人々の生活に密接に関わる仕事

●前職

関東地方の地方公務員として、道路の維持管理、学校の設計・工事、ごみ処理施設の統合・新施設の建設、契約・検査事務など多くの業務を経験。

●入省のきっかけ

スケールの大きな国家プロジェクトに関わりたい。災害発生時に貢献できる職業に就きたい。

●入省して感じていること

事業担当部署と連携し、契約の面でインフラ整備を支えています。人々の生活に密接に関わっていることを実感し、責任感も感じますが、あの時、一歩踏み出して採用に応募して良かったと思っています。

思い切って応募し、人生が変わった

●前職

民間で主に土地の測量や登記申請業務を経験。

●入省のきっかけ

前職で登記申請などで公務員と関わる機会が多く、もしかしたら自分も公務員に向いているかも？と思ったことがきっかけでした。なかなか一歩を踏み出せずにいましたが、応募を見つけ思い切りました。

●入省して感じていること

登記申請など、前職の知識や経験が活かせる職場でした。まさか公務員になれるとは家族も自分も思っておらず、家族が喜んでくれたことも良かったと思っています。



相武国道事務所
 用地第二課 係長

もりした よしみつ

森下 恭光 (令和4年入省)



川崎国道事務所
 用地課専門員（係長職）

おかざき りゅうへい

岡崎 龍平

(令和4年入省)

地域に根ざしたスケールの大きい仕事が魅力

●前職

関東地方外の地方公務員として、企画調整や保健福祉、教育のほか、公共事業の用地に関する業務などを経験。

●入省のきっかけ

多様化する行政の役割の中でも、特に防災・減災や安全で安心なインフラ整備などがより求められると考え、その現場に身を置きたいとの思いから。

●入省して感じていること

関東地方整備局の担う業務は、安全で安心な道路や河川の整備、防災・減災など、私たちの日常生活に密接に関わっています。

そのため、地元住民や自治体との協力・連携など地域に根ざした役割を担いつつ、今後想定される首都直下地震を始めとする災害への対応や広域的・大規模なインフラ整備など、スケールの大きい取組に携わることには、ほかにはない行政の仕事ならではの魅力とやりがいがあると感じています。



国土交通省 関東地方整備局 総務部 人事課

〒330-9724

埼玉県さいたま市中央区新都心2-1

さいたま新都心合同庁舎 2号館

☎048-601-3151

<https://www.ktr.mlit.go.jp>

▶ 国土交通省関東地方整備局 採用サイト

<https://www.ktr.mlit.go.jp/recruit/>

関東地方整備局 採用

検索

